

データで見る原土井リハビリ



原土井病院にはリハビリテーション部門があります。
 「あきらめないリハビリ」をモットーに、入院や外来でのリハビリで病気・ケガの治療後の回復、健康維持を支援。さらに介護予防事業にも積極的に取り組んでいます。
 そんな原土井病院のリハビリテーションについて、今回はデータを中心に紹介します。



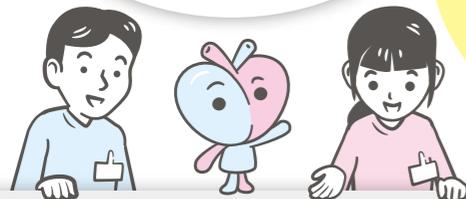
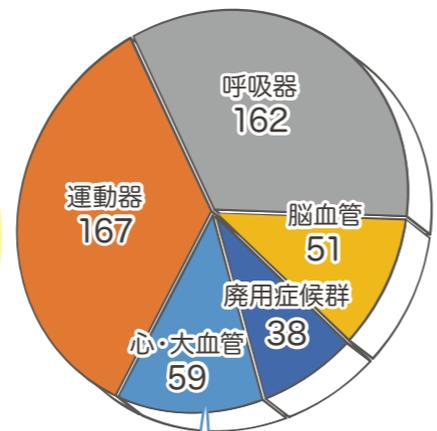
② どんなりハビリをしているの？

2023年度はこれまで**223名**の方が入院（回復期リハ病棟のみ）。
 平均年齢は**83.36歳**と少し高めなので、患者さんの病状や体力などに配慮しながら、一日あたり**約90分**（4.48単位）のリハビリを実施しています（2023年度実績）。

2019年からは心疾患の患者さんも積極的に受け入れています。
 （※右図参照）



リハビリ対象疾患内訳 (2023年4～11月)

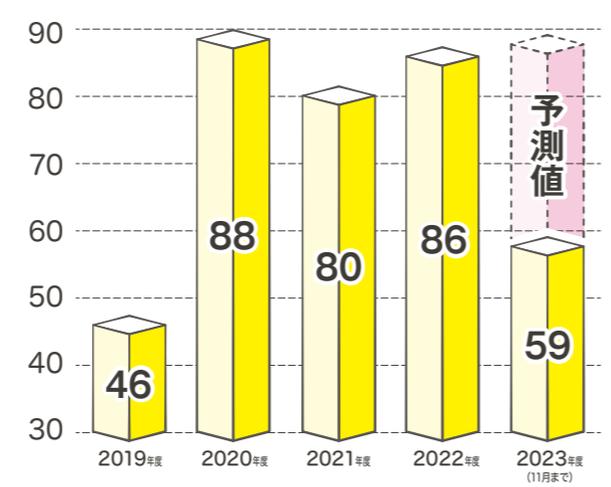


Topic 心臓リハビリについて

当院には心臓リハビリテーション指導士が2名、心不全療養指導士が3名（うち2名は看護師）在籍。
 心不全センター長の丸山医師を中心に、今後も心臓リハビリに注力していきます！



心・大血管疾患 リハビリ処方件数(年度別)



① スタッフについて

理学療法士 (PT)	58名
作業療法士 (OT)	27名
言語聴覚士 (ST)	10名
助手	2名
計	97名

※グループ計(2023年12月現在)



原土井病院には**97名**のリハビリスタッフが在籍しています。
 平均経験年数は**12.9年**、経験豊富なスタッフが多いことも特徴です。
 リハビリに関連する様々な資格を取得して、日々研鑽に励んでいます！



リハビリスタッフが有している資格

心臓リハビリテーション指導士	2名
心不全療養指導士	1名
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士	4名
促通反復療法（川平法）鹿児島大学研修修了者	5名
HAL 医療用講師資格	1名
3学会合同呼吸療法認定士	15名
認定理学療法士	3名
認定作業療法士	1名
介護支援専門員資格（ケアマネジャー）	7名

④ データでは伝えきれない原土井リハビリ



促通
反復療法
(川平法)

促通反復療法(川平法)とは、手や足に刺激を与えることで脳の損傷した部分の代役を果たす神経回路の再建、強化をおこない機能回復を促進するリハビリ法です。当院には現在5名の療法士が在籍しています。



各種
リハビリ
機器

ロボットスーツHAL®や各種電気刺激装置など様々なリハビリ機器を保有。患者様の病状に合わせて使用することで、運動機能の回復を目指します。



健康教室
への
講師派遣

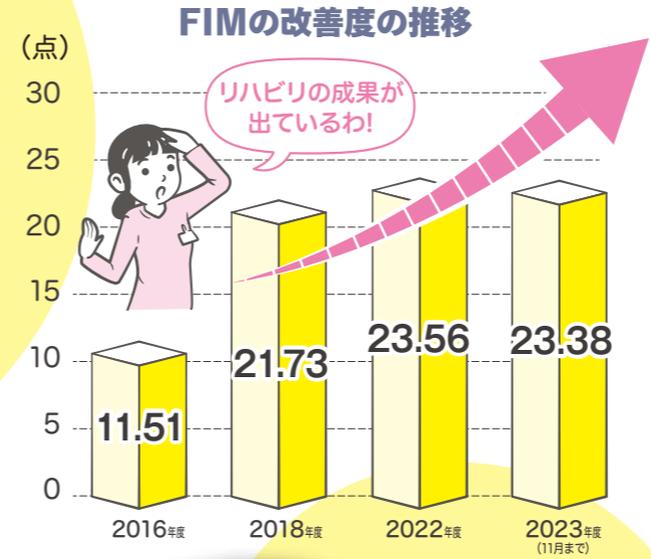
公民館や集会所で開催される健康教室へ、積極的に講師を派遣。地域住民の皆さまの「いつまでも健康でありたい」との思いをサポートしています。さらに自治体からの要請による介護予防教室の運営にも携わっています。



嚥下検査
・訓練

歯科医師を中心として言語聴覚士、看護師、歯科衛生士、管理栄養士など多職種によるチームで嚥下評価と訓練をおこなっています。また、咀嚼・嚥下能力に適した食事提供、食事の介助、水分や栄養の管理などといった患者様のサポートも重点的に取り組んでいます。

③ リハビリの成果を教えて!



FIM(フィム)とは?
 生活の上で欠かせない「着替え」や「食事」「排せつ」などの日常行為がどの程度できるのかを表す指標です。病気やケガをされた患者さんのFIMがリハビリによってどれだけ改善されたのかを点数で表します。
 入院中から自分でできる、できそうな日常行為には積極的に取り組んでいくことが退院に向けてとても大切になります。



ADL室
訪問リハビリ
ADL室ではご自宅のような環境のなかで在宅復帰に向けたリハビリテーションの提供が可能です。
退院後、必要な方には外来リハビリや訪問リハビリ、短時間デイケア等を提供、在宅生活をサポートします。

在宅復帰率とは?
 入院患者様のうち、自宅や老人ホームなどの生活の場に退院された患者様の割合です。
 入院早期からご本人やご家族としっかりと目標を定め、それに合わせたリハビリプログラムを設定することで、退院後の生活を見据えたケアをおこなっていきます。

